

《沿革》

明治33年(1900)	2月	第15代住友吉左衛門氏から、大阪府に対し、図書館の建物一式並びに図書購入基金寄附の申出
37年(1904)	2月	建物竣工、開館式典挙行
	3月	「大阪図書館」開館
39年(1906)	12月	「大阪府立図書館」と改称
大正 5年(1916)	3月	第2号書庫を増築
11年(1922)	10月	住友家の寄附により、左右両翼の建物を増築
昭和 2年(1927)	10月	第3号書庫を増築
25年(1950)	8月	天王寺分館開
26年(1951)	10月	自動車文庫を開設、府内市町村を巡回
31年(1956)	6月	商工資料館を増築、講堂と商工資料室を開設
35年(1960)	12月	本館事務棟を増築
37年(1962)	2月	本館、主題別開架閲覧制度を実施
49年(1974)	4月	「大阪府立中之島図書館」と改称(天王寺分館は「夕陽丘図書館」として独立開館)
	5月	本館、左右両翼の3棟が国の重要文化財に指定
平成 2年(1990)	4月	図書の分類にNDC(日本十進分類法)を導入
8年(1996)	5月	東大阪市に「大阪府立中央図書館」開館 中之島図書館は、大阪資料・近世和漢書資料を中心にリニューアルオープン
11年(1999)	4月	中之島図書館ホームページ開設
	5月	棟札(明治36年8月挙行の上棟式に使われた)が国の重要文化財に指定
13年(2001)	7月	大阪府立図書館ホームページ開設(インターネット検索の開始)
16年(2004)	2月	百周年記念式典
	4月	ビジネス支援サービス開始
26年(2014)	12月	本館、左右両翼(重要文化財部分)耐震補強工事竣工
27年(2015)	4月	2階正面玄関 開扉、外壁洗浄等(環境改善化工事は3月末完了)
28年(2016)	3月	外観美装 完了(軒・樋 補修等)

《一年の歩み》 令和2年度

4月 2日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館を延長(～5月6日まで)
4月 7日	国が大阪府に対し新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言を发出(～5月6日まで)
4月22日	委託先スタッフの通勤回避など感染症防止対策をさらに図る観点から、非来館サービスの受付時間を9時～17時に変更
5月 1日	予約資料の着払いによる郵送貸出開始
5月 4日	新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の期間が延長(～5月31日まで)
5月 5日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館を延長(～5月15日まで)
5月16日	予約資料の受取、開架図書の貸出等、一部来館によるサービスを再開(開館時間は9時～17時)
5月26日	座席の大幅減等感染症拡大防止対策を講じたうえで、開館時間を通常どおりに戻すとともに、来館によるレファレンスなどのサービス再開
6月15日	特別展「所蔵資料で振り返るEXPO' 70」(～7月31日まで)
10月1日	書庫棟耐震改修工事準備のため書庫内資料(約50万冊)の利用を停止(～令和3年5月16日まで、令和2年11月より外部書庫への資料移転開始)
12月 9日	来館者アンケート実施(～19日まで)
12月21日	「なにわづ (大阪府立中之島図書館だより)」No.154発行
1月12日	特別展「古典籍に描かれた名花・名木」(～2月27日まで)
3月31日	「大阪府立図書館紀要 第49号」刊行(Web版のみの発行)